



今節(1/17~20)の 尼崎番記者おすすめモーター



1/16 前検日

最新情報をお届け!

25
号機
S
評価

年末に覚醒した上昇度No.1エンジン

長期休催前は8月のオールレディースで米丸乃絵が優出2着。随所で好気配をみせる良機だった。覚醒したのは年末の「今年もありがとうございます競走」。シンプル巧者の竹間隆晟が出足、回り足を仕上げた。正月開催では地元の木村亮太が、行き足良く予選トップ通過。ところが準優12Rで無念のFに散った。上昇度No.1だ。

2連対率
39.7%
1優出 0V



5031 渡辺空依

04
号機
S
評価

息を吹き返せば向かうところ敵なし

6月に青木蓮がエンジン出過ぎのF。「次の人におめでとうございます」と伝えて下さいのコメントを残した。7月に東本勝利が優勝、続く捲リシリーズでは尼崎大得意の山崎郡が「エース機になるんじゃないですか」と素性に太鼓判。ところが長期休催明け2節は微妙。前回の藤本元輝は滑る感じがあったが伸びは良かった。

2連対率
41.7%
3優出 1V



5066 鈴木孝明

14
号機
S
評価

夏場の停滞を経て冬場に突如復活

初下ろしで西村拓也が、3節目で小坂尚哉がともに2コース差で優勝。エース機候補と評判を取った。春先は二重丸評価が続いたが、どういう訳か夏場は目立つ気配がなく、実績機であることを忘れ去っていた。長期休催明けの12月ヴィーナスシリーズで、中田夕貴が軽快なターン回りで優出4着。突如として復活した。

2連対率
36.1%
4優出 2V



5385 鈴木格介

今節の注目選手



4826 井上一輝

43
号機
A
評価

的確に調整できれば威力発揮は十分

5月に森永淳が「鬼の伸び足」と豪語した強烈伸びで優出6着。評判機の1つだったが、以後は節によってムラがあり、気配が判然としなかった。8月オールレディースでは竹井奈美が優出3着、さらに西島義則が優出2着と、巧者が実績を残す。前節の赤池修平はチルトを使い分け伸び型だったが、そこまで伸びず。

2連対率
30.1%
3優出 0V



3159 江口晃生

58
号機
A
評価

本体整備を重ねて気配は右肩上がり

6月に松井友汰、町田洸希、吉田俊彦で二重丸評価。出足、伸びとも仕上がる絶好調エンジンだった。その後は乗り手なりの印象で、休催明けの西野雄貴は、前検は皆目だったがリング交換で覚醒し優勝。前回の山川雄大はペラ&チルト&リングで行き足良く中上級に。

2連対率
36.0%
1優出 1V



3849 中岡正彦

31
号機
A
評価

こちらも年末に覚醒した急上昇機

休催明けに新ペラ交換、新人が試運転で転覆、不完走失格と暗雲が立ち込めた。年末開催で沢田昭宏が「長いシリーズになりそうです」と序盤は低調だったが「岸蔭(亮)スペシャルのお陰」とペラ調整が成功し伸びに反応。リング交換も当たり、戦える足になった。前節の大崎翔は初日にリング交換。「ノーハンマー」で優出5着。

2連対率
29.3%
3優出 0V